

令和8年1月6日

岐阜県 揖斐郡 池田町長 様

受付印

令和8年度記入例

＜初めて申告される方＞

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

個人の方は12桁、法人の方は13桁のマイナンバー(個人番号・法人番号)を記入して下さい。

123456789012

8 短縮耐用年数の承認 有・無

9 増加償却の届出 有・無

10 非課税該当資産 有・無

11 課税標準の特例 有・無

12 特別償却又は圧縮記帳 有・無

13 税務会計上の償却方法 定率法・定額法

14 青色申告 有・無

所有者

(ふりがな) 1 住所 いけだちよう ろくのい 池田町 六之井 ○○○○ 番地の △

(又は納税通知書送達先)

(ふりがな) 2 氏名 いけだ たろう 池田 太郎

法人にあってはその名称及び代表者の氏名

3 個人番号又は法人番号

4 事業種目 不動産賃貸・管理業

(資本等の金額) 8 百万円

5 事業開始年月 令和7年1月

6 この申告に回答する者の係及び氏名 (電話) 池田 花子 0585-○○-○○○○

7 税理士等の氏名 (電話) 岐阜 三郎 0585-○○-○○○○

3 (電話) 0585-○○-○○○○

4 (屋号) 池田太郎不動産

池田印

法人の場合は、法人名と代表者名を記入、押印して下さい。

8 短縮耐用年数の承認 有・無

9 増加償却の届出 有・無

10 非課税該当資産 有・無

11 課税標準の特例 有・無

12 特別償却又は圧縮記帳 有・無

13 税務会計上の償却方法 定率法・定額法

14 青色申告 有・無

資産の種類

取得価額

前年前に取得したもの(イ)

前年中に減少したもの(ロ)

前年中に取得したもの(ハ)

計(イ)-(ロ)+(ハ)

1 構築物 4 800 000 4 800 000

2 機械及び装置 3 100 000 3 100 000

3 船舶

4 航空機

5 車両及び運搬具

6 工具、器具及び備品 1 460 000 1 460 000

7 合計 9 360 000 9 360 000

15 市(区)町村内

16 借用資産 (有・無)

17 事業所用家屋の所有区分 自己所有・借家

18 備考(添付書類等)

例1 共有者 池田 二郎 池田町○○△番地□

例2 独自様式にて申告(資産種類別に集計した資産件数を添付)

次に該当する方も○印をつけて提出してください。

1 資産の増減なし

2 該当資産なし

3 廃業ほか(年 月)

整理番号

住所と資産所在地が同一の場合も含めて町内全ての資産所在地を記入して下さい。書き切れない場合は、備考欄又は別の用紙(様式自由)に記入して下さい。

該当する方を○で囲んで下さい。

該当する方を○で囲んで下さい。

該当する方を○で囲み、有の場合には、貸主の名称、住所、電話番号を記入して下さい。

備考欄には、次の様な事項を記入して下さい。
①添付書類がある場合には、その名称
②前年中に所有者の住所、氏名又は名称等に異動があった場合は、異動年月日、旧住所及び名称
③納税管理人を定めている場合は、納税管理人の住所、氏名
④企業独自の様式により申告される場合は、資産種類別に集計した資産件数
⑤その他この申告に必要な事項

令和 8 年度

種類別明細書(増加資産・全資産用)

記入例<初めて申告される方>

* 市町村コード		所有者コード		宛名番号		所有者氏名										1枚のうち								
						池田 太郎										1枚目								
行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価格(イ)				耐用年数	減価残存率	価格(ハ)				課税標準の特例		課税標準額	増加事由	摘要		
					年号	年	月	十億	百万	千	円			十億	百万	千	円	率	コード				十億	百万
01	1		事務所内装工事	1	5	7	8		1	200	000	1	0	0.								○	2	
02	1		駐車場アスファルト舗装工事	1	5	7	8		3	600	000	1	0	0.								○	2	
03	6		46型テレビ	1	5	7	9			900	000		5	0.								○	2	
04	6		パソコン(FMC5)	1	5	7	9			280	000		4	0.								○	2	
05	6		応接セット	1	5	7	9			180	000		8	0.								1・2	△△のため	
06	6		エアコン	1	5	7	9			100	000		6	0.								1・2	〇〇市	
07	2		太陽光パネル	1	5	7	7		3	100	000	1	7	0.								○	2	
08													0.									1・2	3・4	
09																						1・2	3・4	
10																						1・2	3・4	
11																						1・2	3・4	
12																						1・2	3・4	
13													0.									1・2	3・4	
14																								
15																								
16																								
17																								
18													0.									1・2	3・4	
小計									9	360	000													

【資産の種類】
以下の数字で記入して下さい。
1＝構築物(建物付属設備含む)
2＝機械及び装置
3＝船舶
4＝航空機
5＝車両及び運搬具
6＝工具、器具及び備品

【資産の名称等】
資産の名称を記入して下さい。

【取得年月】
3＝昭和
4＝平成
5＝令和

例)令和7年9月取得の場合は、「50709」となります。

【取得価格】
当該資産の取得価格を記入して下さい。

【耐用年数】
法人税及び所得税における法定耐用年数を記入して下さい。

【増加事由】
該当する増加事由を○で囲んでください。
1＝新品取得
2＝中古品取得
3＝移動による受け入れ
4＝その他

3の場合は、摘要欄に移動前の所在地を記入して下さい。

4の場合は、摘要欄に理由を記入して下さい。

【摘要】
・課税標準の特例が適用されている資産、短縮耐用年数を適用している資産、増加償却を行っている資産については、その旨表示してください。
・資産の価格の決定について必要な事項がある場合や、資産が増加した事由について特記すべき事項がある場合は、その旨表示してください。
・耐用年数の改正に該当する場合は、改正年と改正後の耐用年数を記入してください。

注意 「増加事由」の欄は、1新品取得、2中古品取得、3移動による受け入れ、4その他のいずれかに○印をつけてください。